

## JICA-酪農学園大学 青年海外協力隊に関する連携覚書を締結 ウガンダにおける安全な牛乳生産力の向上支援に学生等を派遣



独立行政法人国際協力機構(JICA)と酪農学園大学は8月21日(水)、江別市にある酪農学園大学にて、ウガンダ国における安全な牛乳生産力の向上支援に、学生等を青年海外協力隊として派遣する連携案件の署名式を行います。

### 【署名式】

日時：2019年8月21日(水) 14:00

場所：酪農学園大学 本館

署名者：酪農学園大学 大学長 竹花一成、JICA 北海道 所長 斉藤顕生

ウガンダ北東部から南西部に伸びる「Cattle corridor」と呼ばれる地域で畜産は最も重要な産業であり、この地域の農民の約60%が家畜を有しています。しかし、衛生面の問題などから十分な牛乳生産量を確保できずに牛乳を輸入に頼っている現状があります。

このため、酪農学園大学は、2016年から2019年にかけてウガンダ・ムバララ県にてJICA草の根技術協力事業「ムバララ県安全な牛乳生産支援プロジェクト」を実施してきました。

今後も、ウガンダ国における安全な牛乳生産力の向上支援を図るとともに、大学の国際協力分野における人材育成の連携覚書を締結することとなりました。

### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道(札幌) 市民参加協力課 細川知世

TEL011-866-8421 FAX :011-866-8382

E-mail : Hosokawa-Tomoyo@jica.go.jp